

社会資本総合整備計画（水の安全・安心基盤整備）

事後評価書

平成28年8月31日

計画の名称	1 新宮町における快適な生活環境の整備																
計画の期間	平成25年度 ～ 平成27年度（3年間）				交付対象	新宮町											
計画の目標	下水道の整備促進により、生活環境の改善や公共用水域の水質保全及び、浸水対策を図り、安全で安心して暮らせる生活環境を確保する。																
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道処理人口普及率を63.0%（H25）から79.0%（H27）に向上させる。 ・下水道による都市浸水対策の達成率を45.7%（H25）から46.8%（H27）に向上させる。 																
定量的指標の定義及び算定式						定量的指標の現況値及び目標値			備考								
						当初現況値 (H25当初)	中間目標値	最終目標値 (H27末)									
下水道処理人口普及率（%） =（下水道を利用できる地域の人口（人））／（行政人口（人））						63.0%		79.0%	当初現況値はH23末データ 最終目標値はH26末データを採用する								
下水道による都市浸水対策達成率（%） =（浸水対策完了済み区域の面積（ha））／（浸水対策を実施すべき区域の面積（ha））						45.7%		46.8%									
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,306百万円	A	1,304百万円	B	0百万円	C	2百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.2%							
交付対象事業																	
A 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H25	H26	H27	H28	H29		
A345-1	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	污水	新設	中央処理区污水枝線整備	污水枝線 A=45.5ha	新宮町						568	
A345-2	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	雨水	新設	上府第1排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=287m	新宮町						85	
A345-3	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	雨水	新設	夜臼排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=169m	新宮町						42	
A345-4	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	ポンプ場	改築	新宮ポンプ場改築	ポンプ場改築	新宮町						187	長寿命化
A345-5	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	雨水	新設	湊川排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=150m	新宮町						49	
A345-6	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	雨水	新設	新宮第2排水区雨水管渠整備	雨水管渠 L=224m	新宮町						48	
A345-7	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	污水	新設	中央処理区污水幹線整備	污水幹線 L=1,100m	新宮町						295	
A345-8	下水道	一般	新宮町	直接	新宮町	污水	新設	新宮処理区長寿命化計画策定	長寿命化計画策定（管渠）	新宮町						30	長寿命化
											合計					1,304	
B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
										H25	H26	H27	H28	H29			
											合計					0	
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考						

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H25	H26	H27	H28	H29		
C345-1	下水道	一般	新宮町	間接	個人	助成	接続補助(下水道区域全域)	排水設備 N=7件	新宮町						2	
										合計					2	

番号	一体的に実施することにより期待される効果	備考
C345-1	個人の排水設備の改造に対する費用の一部を助成することにより下水道のさらなる普及を図り、快適な生活環境の整備を一層高める。	

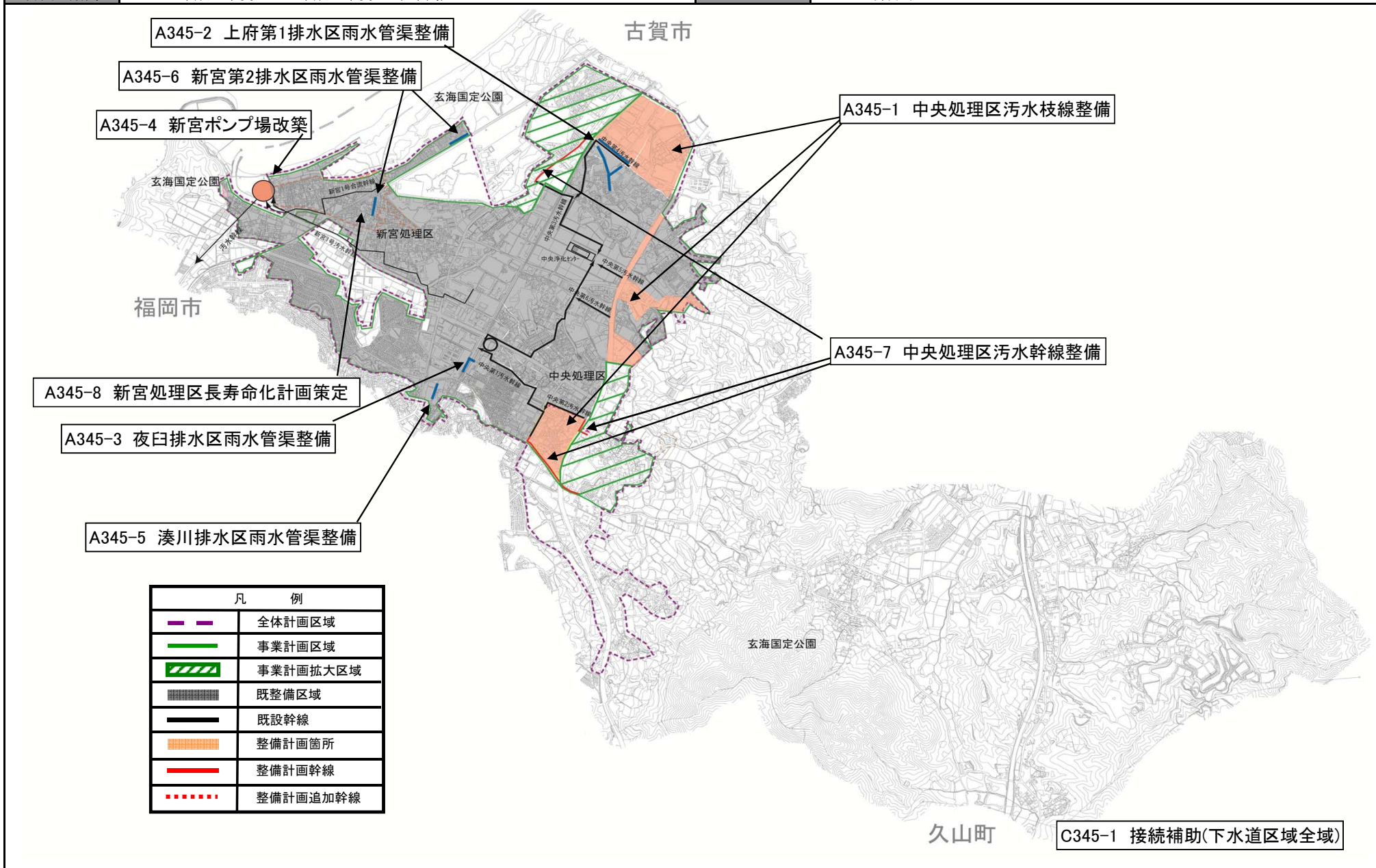
2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・下水道処理人口普及率が 63.0%から76.3%となり、4,566人が下水道を使用できることとなった。上府地区及び夜臼地区で供用を開始した。 ・下水道による都市浸水対策達成率が45.7%（H25末）から61.9%（H27末）に増加させたことで、家屋等浸水被害の低減に繋がった。 				
II 定量的指標の達成状況	指標①（下水道処理人口普及率）	最終目標値	79.0%	目標値と実績値 に差が出た要因	概ね達成	
		最終実績値	76.3%			
	指標②（下水道による都市浸水対策達成率）	最終目標値	46.8%	目標値と実績値 に差が出た要因	目標達成	
		最終実績値	61.9%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）						

3. 特記事項（今後の方針等）					
平成25年度から平成27年度までの3年間で社会資本総合整備計画による下水道事業を行い、定量的指標の①を概ね達成し②を達成することが出来た。今後も汚水の未普及対策と雨水による浸水対策を進めていくと共に、ポンプ場や管渠についてストックマネジメント計画を策定し計画的な改築等に努め、安全・安心なまちづくりに取り組んでいきたい。					

水の安全・安心基盤整備（図面）

計画の名称	1 新宮町における快適な生活環境の整備	交付対象	新宮町
計画の期間	平成25年度 ～ 平成27年度（3年間）		



凡 例	
	全体計画区域
	事業計画区域
	事業計画拡大区域
	既整備区域
	既設幹線
	整備計画箇所
	整備計画幹線
	整備計画追加幹線